

一般社団法人日本有機資源協会 2023年度事業報告書

2023年度は、事務局の業務量増加に伴う常勤役職員の増員による追加の機の配置、打合せや作業のためのスペース確保の必要が生じ、事務局が手狭になったことから、2023年12月末に馬事畜産会館の4階から3階に移転しました。

7府省が推進する「バイオマス産業都市」の選定数は、2024年3月末日時点で103市町村にまで増加し、バイオマスの事業化に向けた動きが進む中、脱炭素先行地域(2050年カーボンニュートラルに向けて、民生部門の電力消費に伴うCO₂排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、我が国全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域)の選定も進み、2024年3月末日時点で全国36道府県95市町村の74提案が選定されています。

本協会が運営・認定を行っているバイオマスを原料とした製品に付与する「バイオスマーク」に関しては、引き続き認定数が大幅に増加し、容器包装やインキ、事務用品など幅広い分野でバイオマス製品が流通するようになり、バイオスマーク認定商品数は2024年3月末日時点で1,980点となっています。

このような情勢の下、2023年度の重点事業として、①バイオマス活用推進事業においては、バイオマス産業都市構想策定の支援及びバイオマス関連調査等、②バイオスマーク事業においては、バイオスマーク認定商品の普及拡大に向けた取組、③人材育成事業においては、バイオマスの事業化を成功させるための各種研修を実施しました。

また、④普及啓発事業においては、ホームページの充実を図るとともに、バイオマス活用に関する効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うバイオマスサロンの開催や国際バイオマス展等の展示会へ出展、⑤補助事業・受託事業については、バイオマス関連の幅広い分野の事業の受注活動を展開した結果、国の補助事業として、脱炭素型循環経済システム構築促進事業(プラスチック等資源循環システム構築実証事業)、地域資源活用展開支援事業(バイオマス活用展開調査型)、地域資源活用展開支援事業(先進事例の情報普及型)、国内肥料資源活用総合支援事業(国内肥料資源流通促進支援)を実施しました。

以上の事業を実施するにあたっては、当協会会員はもとより、国関係機関、地方公共団体、学識経験者、バイオマス活用アドバイザー、食品関係、流通関係、廃棄物関係、林業関係等の幅広い分野の関係者等と連携を図りました。

1. 会員の状況

2023年度における期首及び期末の会員数は、次のとおりです。

会員区分	2023年4月1日現在	2024年3月31日現在	増減
名誉会員	4	4	0
正会員	116	129	13
個人	22	22	0
法人	72	84	12
団体	22	23	1
賛助会員	118	123	5
個人	102	106	4
法人	2	3	1
団体	14	14	0
合計	238	256	18

2. 会務の運営

総会及び理事会等の開催状況は、次のとおりです。

(1) 総会 1回開催

2023年

- 6月27日(火) 第12回定時総会
[総会出席者]
正会員数125会員のうち116会員
[議案]
第1号議案 2022年度事業報告及び収支決算について
[報告事項]
1 2023年度事業計画及び収支予算について

(2) 理事会 3回開催

2023年

- 6月2日(金) 第34回理事会
[議事]
(1) 専務理事の職務執行状況について
(2) 2022年度事業報告及び収支決算について
(3) 常勤役員(専務理事)の2023年度俸給年額について
(4) 入会審査担当理事について
(5) 2023年度の事務局体制及び業務担当について
(6) 2023年度事業計画及び収支予算について(参考)
(7) バイオマスマーク事業における今後の対応について
(8) 第12回定時総会について
(9) その他
- 10月26日(木) 第35回理事会
[議事]
(1) JORA会議室確保に伴う事務所移転について
(2) 専務理事の職務執行状況について
(3) 2023年度事業執行状況について
(4) 2024年度バイオマス関連予算概算要求について
(5) 入会審査について
(6) バイオマスマーク事業における今後の対応について
(7) 2024年度総会後の役員体制について
(8) 今後のスケジュールについて
(9) その他
- 2024年
- 2月28日(水) 第36回理事会
[議事]
(1) 専務理事の職務執行状況について
(2) 2023年度事業執行状況について
(3) 2024年度事業計画及び収支予算について
(4) 一般社団法人日本有機資源協会 当期利益の処分について

- (5) 電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程について
- (6) 2024年度総会後の役員体制について
- (7) 今後のスケジュール等について
- (8) その他

(3) 監事会 (2022年度事業監査) 1回開催

2023年

5月23日(火) 第12回監事会

[議事]

- 1 2022年度事業報告及び収支決算について

(4) 運営戦略委員会 4回開催

2023年

5月25日(木) 2023年度第1回運営戦略委員会

9月29日(金) 2023年度第2回運営戦略委員会

2024年

1月12日(金) 2023年度第3回運営戦略委員会

2月20日(火) 2023年度第4回運営戦略委員会

(5) 評価委員会 1回開催

2023年

5月18日(木) 第3回評価委員会

(6) エコアクション21

2023年

5月31日(水) 2022年度環境経営レポート 公表

10月10日(火) 中間審査

3. 事業活動

(1) バイオマス活用推進事業

地方公共団体及びバイオマス活用に関する事業や研究等に関連する個人、企業、団体等からの要請、要望、相談等を受けて、その業務を合理的かつ円滑に執行するための支援を行いました。

また、経済産業省資源エネルギー庁開催の「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会」等にバイオマスの代表団体としてオブザーバー出席し、バイオマス関係企業、団体等の意見・要望を伝えるとともに最新の情報収集等に努めました。

1) バイオマス活用推進活動の促進

当協会会員やバイオマス活用アドバイザー等との連携により、市町村のバイオマス産業都市構想策定及びプロジェクトの支援、バイオマスプラスチックに関する調査、バイオマス関連調査等を実施しました。

[契約業務]

- ①群馬県長野原町 令和5年度長野原町バイオマス産業都市構想プロジェクト支援業務委託
- ②群馬県長野原町 脱炭素先行地域申請に向けた町内の再エネ導入可能量推計業務
- ③神奈川県秦野市 秦野市バイオマス産業都市構想(案)策定支援業務
- ④長野市 長野市きこの廃培地等活用調査業務
- ⑤長野県飯山市 アドバイザリー業務
- ⑥民間団体 食品廃棄物由来の堆肥等需要ポテンシャル等検討業務
- ⑦民間企業 バイオマスプラスチックの国内の普及状況調査業務

2) バイオマス活用相談室の運営

バイオマス活用相談室を設置・運営し、資料提供、面談指導、実地指導、講演、委員の派遣等を実施しました。

①講演した実績、公表された報文等

2023年

- 4月12日(水) バイオマス発電による脱炭素化、Dual No.1、bright future 執筆
- 5月13日(土) 福島県喜多方市 バイオマス産業都市構想関連の勉強会 講演
- 5月27日(土) 日本シニア企業支援機構主催 令和5年5月度定例講演会 講演
- 7月1日(土) 食品廃棄物のメタン発酵による資源循環、食品産業センター機関誌「明日の食品産業」執筆
- 7月10日(月) (一財)大阪科学技術センター 産業界におけるカーボンニュートラル研究会 講演
- 8月3日(木) 埼玉県入間市バイオマス産業都市に関する勉強会 講演
- 8月28日(月) 茨城県かすみがうら市バイオマス勉強会 講演
- 8月29日(火) 北海道大学大学院工学研究院バイオマスコミュニティプランニング分野主催 第2回シンポジウム(東京) 講演
- 9月1日(金) 季刊 JARUS No.131「堆肥化システムにおける GHGs 排出量に関する LCA 解析」執筆
- 9月20日(水) 国内肥料資源流通促進につなげるバイオ液肥の活用、化学物質と環境、エコケミストリー研究会 執筆
- 10月24日(火) (特非) バイオマス産業社会ネットワーク 第217回研究会 講演
- 11月15日(水) 福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和5年度第1回バイオマス分科会講演
- 12月8日(金) 東京の明日を創る会主催 2030都民フォーラム 基調講演
- 12月9日(土) 農村計画学会2023年度秋期大会学術研究発表会 発表

2024年

- 2月7日(水) 別海町・脱炭素を考える会 第1回勉強会 講演
- 3月9日(土) 大崎市主催「再生可能エネルギー講演会」 講演

②各種委員会対応

i) 経済産業省関連

2023年

- 5月29日(月) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ(第46回)」オブザーバー
- 6月21日(水) 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会/電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク

- 小委員会（第52回）」オブザーバー
- 7月27日（木） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会 再生可能エネルギー長期電源化・地域共生ワーキンググループ（第8回）」オブザーバー
- 7月31日（月） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第53回）」オブザーバー
- 8月3日（木） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ（第47回）」オブザーバー
- 9月8日（金） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第54回）」オブザーバー
- 9月27日（水） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第55回）」オブザーバー
- 10月16日（月） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ（第48回）」オブザーバー
- 10月27日（金） 「第88回調達価格等算定委員会」 ヒアリング対応
- 11月7日（火） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第56回）」オブザーバー
- 12月5日（火） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第57回）」オブザーバー
- 12月6日（水） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ（第49回）」オブザーバー
- 12月19日（火） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第58回）」オブザーバー
- 2024年
- 2月7日（水） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第59回）」オブザーバー
- 3月7日（木） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第60回）」オブザーバー
- 3月11日（月） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 電力・ガス基本政策小委員会 系統ワーキンググループ（第50回）」オブザーバー
- 3月27日（水） 「総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会／電力・ガス事業分科会 再生可能エネルギー大量導入・次世代電力ネットワーク小委員会（第61回）」オブザーバー

ii) 環境省関連

2023年

- 6月30日(金) 「地域脱炭素を推進するための地方公共団体実行計画制度等に関する検討会(第3回)」オブザーバー(意見発表)
- 11月24日(金) 「第六次環境基本計画策定にかかる各種団体との意見交換会」オブザーバー(意見発表)

iii) その他

2023年

- 4月21日(金) 2023年度第1回資源リバランス事業化研究会 サークュラーバイオシステム分科会 オブザーバー
- 4月27日(木) 2023年度第1回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 6月20日(火) 2023年度第2回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 6月28日(水) 第55回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 6月30日(金) 民間団体 令和5年度官民連携新技術研究開発事業 農業集落排水施設エネルギー最適利用システム検討委員会(第1回) 共同事務局
- 7月1日(土) 琉球大学「フード・トランスフォーメーションが結ぶ環境・観光アイランド実現拠点」コンソーシアム 沖縄の養豚と食資源循環に関する地域円卓会議 構成員
- 7月12日(水) 民間企業 2023年度第1回バイオ液肥等有効利用協議会 構成員
- 7月13日(木) 国立研究開発法人 令和5年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」第1回推進会議 委員
- 7月18日(火) 民間団体 第3回下水道GX促進調査専門委員会 委員
- 7月20日(木) 国立研究開発法人 令和5年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究
～21日(金) 「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」第1回現地実演会 委員
- 7月31日(月) 民間団体 3R活動推進フォーラム 令和5年度企画・運営委員会(第1回) 委員
- 8月1日(火) 国立研究開発法人 ムーンショット型農林水産研究開発事業 令和5年度研究進捗状況説明会 ピアレビュー
- 8月14日(月) 民間団体 令和5年度第1回エコフィート認証運営委員会 委員
- 8月29日(火) 2023年度第3回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 9月5日(火) 第56回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 9月5日(火) 東京農業大学「環境科学夏期集中講義」 講師
～12日(火)
- 9月28日(木) 民間団体 令和5年度第2回エコフィート認証運営委員会 委員
- 10月2日(月) 民間企業 令和5年度再エネ導入促進に向けたポテンシャル調査・検討委託業務 第1回バイオマス検討会 委員
- 10月2日(月) 民間企業 2023年度第2回バイオ液肥等有効利用協議会 構成員
- 10月16日(月) 民間団体 令和5年度第3回エコフィート認証運営委員会 委員
- 11月2日(木) 九州地域バイオマス関係機関連絡会議 オブザーバー
- 11月8日(水) 民間団体 農林水産省中小企業イノベーション創出推進事業(プロジェクト採択・評価委員会 持続的開発部会) 部会長
- 11月9日(木) 民間団体 農林水産省中小企業イノベーション創出推進事業(プロジェクト採択・評価委員会 全体委員会) 委員
- 11月16日(木) 第57回J-クレジット制度認証委員会 委員

- 11月17日(金) 民間団体 令和5年度官民連携新技術研究開発事業 農業集落排水施設エネルギー最適利用システム検討委員会(第2回) 共同事務局
- 11月20日(月) 民間団体 令和5年度第4回エコフィート認証運営委員会 委員
- 11月27日(月)、
12月1日(金) 民間団体 農林水産省中小企業イノベーション創出推進事業(プロジェクト採択・評価委員会 持続的開発部会 面接審査、録画対応) 部長
- 11月29日(水) 国立研究開発法人 令和5年度農林水産研究推進事業委託プロジェクト研究
～30日(木) 「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」第2回現地実演会 委員
- 12月5日(火) 2023年度第4回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 12月11日(月) 民間団体 農林水産省中小企業イノベーション創出推進事業(プロジェクト採択・評価委員会 持続的開発部会) 部長
- 12月11日(月) 民間団体 第4回下水道GX促進調査専門委員会(農業利用WG・情報・標準化WWG併催) 委員
- 12月15日(金) 民間団体 令和5年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2対策普及促進方策検討委託業務 第1回検討会 委員
- 12月15日(金) 農林水産省 国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 第2回会合幹事
- 12月19日(火) 民間団体 農林水産省中小企業イノベーション創出推進事業(プロジェクト採択・評価委員会 全体委員会) 委員
- 12月26日(火) 民間企業 メタン発酵消化液の肥料利用に関する調査委員会 委員
- 2024年
- 1月15日(月) 民間企業 2023年度第3回バイオ液肥等有効利用協議会 構成員
- 1月26日(金) 第58回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 2月6日(火) 農林水産省 「脱炭素型農業実現のためのパイロット研究プロジェクト」運営委員会 委員
- 2月8日(木) 2023年度第5回資源リバランス事業化研究会 オブザーバー
- 2月9日(金) 民間団体 令和5年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2対策普及促進方策 検討委託業務 第2回検討会 委員
- 2月14日(水) 民間企業 令和5年度再エネ導入促進に向けたポテンシャル調査・検討委託業務 第2回バイオマス検討会 委員
- 2月16日(金) 関東経済産業局・関東地方環境事務所 第26回関東地域エネルギー・温暖化対策推進会議 構成員
- 2月20日(火) 民間団体 第5回下水道GX促進調査専門委員会 農業利用WG 委員
- 2月22日(木) 民間団体 令和5年度官民連携新技術研究開発事業 農業集落排水施設エネルギー最適利用システム検討委員会(第3回) 共同事務局
- 3月6日(水) 民間団体 令和5年度廃棄物処理システムにおける脱炭素・省CO2対策普及促進方策 検討委託業務 第3回検討会 委員
- 3月8日(金) 民間団体 第6回下水道GX促進調査専門委員会 農業利用WG 委員
- 3月12日(火) 第59回J-クレジット制度認証委員会 委員
- 3月14日(木) 茨城県かすみがうら市バイオマスWG 委員会オブザーバー
- 3月15日(金) 農林水産省 国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会 第2回幹事会 幹事
- 3月19日(火) 民間団体 第5回下水道GX促進調査専門委員会 委員

(2) バイオマスマーク事業

バイオマス由来の商品にバイオマスマークを付すことにより、当該商品へのバイオマスの利用を消

費者に情報提供し、これらの商品を普及させることによりバイオマスの利用を促進して、自然の恵みで持続的に発展可能な社会構築に貢献することを目的としています。

バイオスマーク認定商品の良さを積極的にPRした結果、2023年3月末日時点のバイオスマーク認定商品数は1,980点になりました。

1) バイオスマークの運営・審査

1か月に1回、バイオスマーク認定審査を実施するとともに、運営委員会及び審査委員会をオンライン併用にて開催しました。

2023年

4月	2022年度第12回バイオスマーク認定審査会
4月25日(火)	第2回バイオスマークにおけるサステナビリティ基準検討WG
5月	2023年度第1回バイオスマーク認定審査会
6月	2023年度第2回バイオスマーク認定審査会
6月7日(水)	第3回バイオスマークにおけるサステナビリティ基準検討WG
7月	2023年度第3回バイオスマーク認定審査会
8月	2023年度第4回バイオスマーク認定審査会
8月23日(水)	2023年度第1回バイオスマーク審査委員会
8月23日(水)	2023年度第1回バイオスマーク運営・審査合同委員会
9月	2023年度第5回バイオスマーク認定審査会
10月	2023年度第6回バイオスマーク認定審査会
11月	2023年度第7回バイオスマーク認定審査会
12月	2023年度第8回バイオスマーク認定審査会

2024年

1月	2023年度第9回バイオスマーク認定審査会
2月	2023年度第10回バイオスマーク認定審査会
3月	2023年度第11回バイオスマーク認定審査会
3月6日(水)	2023年度第2回バイオスマーク運営・審査合同委員会

2) バイオマス関連展示会等への出展

バイオスマーク認定商品の良さをPRするため、以下の展示会等に出展するとともに、バイオスマークに関する発表を実施しました。

2023年

4月～3月	おおさかATC グリーンエコプラザ 常設展示
8月29日(火)	おおさかATC グリーンエコプラザ SDGsの宝箱 トレジャーハンターズ掲載
12月6日(水)	エコプロ2023 出展
～8日(金)	

2024年

1月9日(火)	令和5年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン 協賛
～2月8日(木)	

3) バイオスマークの広報活動

バイオスマーク認定商品を推進するため、メールニュースを10回配信しました。

4) バイオスマーク認定商品ホームページの運営

当協会ホームページ内のバイオスマーク認定商品検索ページを更新し、バイオスマーク事業のホームページの充実を図りました。

5) その他

①COCN（産業競争力懇談会）推進テーマプロジェクトに参加しました。

2023年

- 6月 8日（木） キックオフミーティング
- 6月20日（火） WG3第1回ミーティング
- 7月11日（火） WG3第2回ミーティング
- 7月25日（火） 第2回全体会合
- 8月 3日（木） WG3第3回ミーティング
- 8月25日（金） WG3第4回ミーティング
- 9月 5日（火） 第3回全体会合
- 10月17日（火） 第4回全体会合
- 10月27日（金） WG3第5回ミーティング
- 11月15日（水） WG3第6回ミーティング
- 12月15日（金） 第5回全体会合

2024年

- 1月12日（金） 第6回全体会合

②日本プラスチック工業連盟

2023年

- 7月19日（水） バイオプラスチック利用推進WG 第12回全体会議
- 10月 6日（金） バイオプラスチック利用推進WG 第1分科会（第1回）「国産バイオマス活用の可能性探索」

2024年

- 1月17日（水） バイオプラスチック利用推進WG 第1分科会（第2回）「国産バイオマス活用の可能性探索」
- 2月 6日（火） バイオプラスチック利用推進WG 第1分科会（第3回）「国産バイオマス活用の可能性探索」
- 3月 5日（火） バイオプラスチック利用推進WG 第1分科会（第4回）「国産バイオマス活用の可能性探索」バイオプラスチック利用推進WG 第13回全体会議

(3) 人材育成事業

バイオマスの活用を的確かつ効率的に推進するうえで、専門的かつ幅広い知識を有し、地域で活動できる人材の養成が不可欠であることから、バイオマス活用総合講座、メタン発酵技術アドバイザー養成研修及びコンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザー合同フォローアップ研修はオンラインにて、メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修はオンラインと現地にて以下のとおり実施しました。

1) バイオマス活用総合講座の実施

バイオマス活用に関する政策、法令、技術、事業運営等全般にわたる知識を修得し、地域におけるバイオマスの活用を推進する担い手の養成を目的としてオンラインにて実施しました。本講座の修了者には、バイオマスアドバイザー（初級）として認定し、バイオマス活用アドバイザー養成研修及びコンポスト生産管理者養成研修の受講資格を付与しています。

2023年

- 7月 6日（木） 第22回バイオマス活用総合講座（16名）
- ～ 7日（金）

2) メタン発酵技術アドバイザー養成研修の実施

バイオガス化・液肥製造事業における技術管理またはメタン発酵施設の総括管理業務担当者に必要な知識・技術の習得を目的としてオンラインにて実施しました。

2023年

8月 1日 (火) 第13回メタン発酵技術アドバイザー養成研修 (16名)
～ 2日 (水)

3) メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修の実施

令和3年度新エネルギー等の導入促進のための広報等事業委託費における再エネ導入・運転人材育成支援事業(メタン発酵バイオガス発電における人材育成)により作成したテキストを活用し、バイオガスプラントの運転作業員や運転管理者、プラントメーカーの技術者、事業者、自治体担当者等向けに、バイオガスプラントの実際の運転管理やトラブル対応等に関する研修を実施しました。

2023年

10月 3日 (火) 第2回メタン発酵バイオガス発電リーダー育成研修 (16名)
～ 4日 (水)

12月 7日 (木) 現地見学会：ビオクラシックス半田 (9名)

4) コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザー合同フォローアップ研修

コンポスト生産管理者及びメタン発酵技術アドバイザーをフォローアップするため、養成研修修了後3年毎に同修了者として必要な最新の政策、法令、技術、事業運営等に関する研修を実施しました。

2023年

6月 9日 (金) コンポスト生産管理者・メタン発酵技術アドバイザー合同フォローアップ研修 (14名)

(4) 技術調査事業

テクノフォーラムを以下の通り実施しました。

2023年

7月28日 (金) 第47回テクノフォーラム
「工場廃温水及びバイオマスバーナーの燃焼熱を利用した乾燥機」のご紹介
(株)奈良機械製作所

11月13日 (月) 第48回テクノフォーラム
「成功事例に学ぶ！堆肥化を中心としたSDGs時代のバイオマス活用について」下水汚泥、食品残さ、バイオガス消化残さ、きのこ廃菌床の堆肥化、敷料、固形燃料等の応用等 (株)ミライエ、西松建設(株)

(5) 普及啓発事業

バイオマスの有効利用に係る国及び地方公共団体の施策と連携し、ホームページやメールニュースで情報配信を行うこと等により、国民の各層各界にバイオマス活用推進のための普及啓発活動を行いました。

1) ホームページの運営

本協会活動の広報(協会案内、協会活動、入会案内、行事・イベント、公募情報等)、ホームページからの相談受付、出版物案内、バイオマスマークの紹介、バイオマス関連情報の提供等、効果的なホームページの運営に努めました。

2) 展示会等への参画

バイオマス展等の展示会等に出展するとともに、積極的に協力し、バイオマスの事業化の推進を図りました。

2023年

- 5月23日(火) 2023NEW環境展 協賛
- ～24日(水)
- 10月21日(土) バイオガスサミット2023 in 京都府南丹市八木 後援
- 12月6日(水) 第11回アジアバイオマス科学会議 協賛
- 12月7日(木) 日本エネルギー学会 第19回バイオマス科学会議 協賛
- ～8日(金)

2024年

- 1月9日(火) 令和5年度東海三県一市グリーン購入キャンペーン 協賛
- ～2月8日(木)
- 1月30日(火) 化学工学会 超臨界流体部会セミナー 協賛
- ～1月31日(水)
- 1月31日(水) 第18回再生可能エネルギー世界展示会及びフォーラム 協賛
- ～2月2日(金)
- 2月28日(水) 国際バイオマス展 春展 出展
- ～3月1日(金)

3) バイオマスサロンの開催

会員をはじめ関係者が一堂に会して、バイオマス活用に関して効果的な情報交換、有用な知見の習得等を行うことを目的に、本年度は3回開催しました。

2023年

- 6月27日(火) 第102回バイオマスサロン(オンライン併用、199名)
 - ①「バイオマス利活用の今後の期待」
東京大学 未来ビジョン研究センター 教授 高村 ゆかり 氏
 - ②「バイオマス発電について」
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 課長補佐 森川 裕介 氏
 - ③「プラスチック資源循環法の制定をはじめとする最近の動向」
環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室長
水谷 努 氏
 - ④「国内資源の肥料利用の拡大について」
農林水産省 農産局 技術普及課長 長峰 徹昭 氏

- 9月29日(金) 第103回バイオマスサロン(オンライン併用、127名)
 - ①「バイオマスを巡る動向について」
東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授
一般社団法人日本有機資源協会 副会長 芋生 憲司 氏
 - ②「SAF及びバイオエタノールの現状と今後の展開について」
経済産業省 資源エネルギー庁 資源・燃料部
燃料供給基盤整備課 課長補佐 野川 丈晴 氏
 - ③「ブルーカーボンの活用の現状と今後の展開について」
国立研究開発法人水産研究・教育機構 水産資源研究所 水産資源研究
センター 社会・生態系システム部 沿岸生態系暖流域グループ
グループ長 堀 正和 氏

- ④「バイオ炭を使った農地炭素貯留と農作物のエコ・ブランド「クルベジ COOL VEGE TM」」
立命館大学O I C総合研究機構 客員教授
日本バイオ炭研究センターセンター長 柴田 晃 氏

2024年

1月18日(木) 第104回バイオマスサロン(オンライン併用、138名)

- ①「地域脱炭素の推進に向けて」
環境省 大臣官房 地域脱炭素事業推進課長 近藤 貴幸 氏
- ②「下水道における資源・エネルギー利用の取組」
国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部 下水道企画課長
伊藤 昌弘 氏
- ③「バイオマス発電について」
経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部
新エネルギー課 課長補佐 津田 健人 氏
- ④「バイオマス利活用の推進と今後の展望」
農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課長 清水 浩太郎 氏

4) メールニュースの配信

バイオマスに関するイベントや公募情報等を盛り込んだメールニュースを毎週金曜日を基本に49号配信しました。

(6) 国際交流事業

要請に基づき、次のとおり実施しました。

2023年

- 4月 3日(月) Embassy of Belgium (ベルギー・フランダース政府貿易投資局のゴーセンス・
ヴィンセント氏), SIOEN ASIA PACIFIC PTE. LTD. (Mr. Gilles Vercaemst)
との情報交換会
- 7月 3日(月) ROYAL DANISH EMBASSY (デンマーク大使館)との意見交換会
- 7月 7日(金) 韓国江原道横城郡環境課 シムウンギョン水質環境チーム長からの相談対応
- 7月25日(火) Taiwan Biomass Energy Industry Association (台湾バイオマスエネルギー
協会) 主催セミナー

(7) 出版事業

昨年度から継続して、「メタン発酵システム～基礎から実務まで知り尽くす～」、「バイオマスプラスチック～基礎から最前線まで知りつくす～」、バイオマス活用ハンドブック、技術調査事業における技術委員会の各専門委員会作成の調査報告書・マニュアル等を販売しました。

(8) 補助・受託事業

1) 補助事業

- ①令和4年度二酸化炭素排出抑制対策等補助金(脱炭素社会を支えるプラスチック等資源循環システム構築実証事業)

(環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室)

(環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課)

化石由来プラスチックを代替する省CO2型バイオプラスチック等(再生可能資源)への転換及び社

会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO2化を行う事業、ならびに、廃棄物等バイオマスを用いた省CO2型ジェット燃料又はジェット燃料原料製造・社会実装化実証、廃油のリサイクルプロセス構築・省CO2化実証に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は繰越補助事業者（3者）の事業実施とともに、オンライン併用により間接補助事業者成果報告会を開催しました。

2023年

5月31日（水） 繰越間接補助事業者（1者）事業完了期限
 6月20日（火） 繰越間接補助事業（1者）事業検査
 11月27日（月） 第8回評価審査委員会<リサイクル>
 11月30日（木） 繰越間接補助事業者（1者）事業完了期限
 12月12日（火） 令和4年度事業者成果報告会<代替素材・リサイクル>
 12月13日（水） 繰越間接補助事業（1者）事業検査

2024年

1月23日（火） 第10回評価審査委員会<代替素材>
 3月10日（日） 繰越間接補助事業者（1者）事業完了期限
 3月 繰越間接補助事業（1者）事業検査
 3月31日（日） 事業完了

**②令和5年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（脱炭素型循環経済システム構築促進事業）
 （プラスチック等資源循環システム構築実証事業）**

（環境省 環境再生・資源循環局 総務課 リサイクル推進室）

（環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物規制課）

化石由来プラスチックを代替する省CO2型バイオプラスチック等（再生可能資源）への転換及び社会実装化又はプラスチック等のリサイクルプロセス構築及び省CO2化を行う事業、ならびに、廃棄物等バイオマスを用いた省CO2型ジェット燃料又はジェット燃料原料製造・社会実装化実証、廃油のリサイクルプロセス構築・省CO2化実証に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、プラスチック等の資源循環システムを構築し、エネルギー起源二酸化炭素の排出を抑制することを目的として、本年度は29事業者を採択し、本事業を実施しました。

2023年

4月21日（金） 間接補助事業者公募<代替素材・代替ジェット燃料・リサイクル・廃油リサイクル>
 ~5月22日（月）
 6月13日（火） 第1回評価審査委員会<代替素材・代替ジェット燃料・リサイクル>
 6月19日（月） 間接補助事業者二次公募<代替素材・代替ジェット燃料・リサイクル・廃油リサイクル>
 ~7月31日（月）
 8月17日（木） 間接補助事業者三次公募<代替素材・代替ジェット燃料・リサイクル・廃油リサイクル>
 ~9月29日（金）
 8月22日（火） 第2回評価審査委員会<リサイクル・廃油リサイクル>
 8月25日（金） 第2回評価審査委員会<代替ジェット燃料>
 9月21日（木） 2023年度エネルギー起源CO2及び非エネルギー起源CO2の削減効果算出のための勉強会
 10月18日（水） 第3回評価審査委員会<代替素材・代替ジェット燃料>
 10月20日（金） 第3回評価審査委員会<リサイクル>
 10月~11月 補助事業中間検査

2024年

1月22日（月） 年度末評価審査委員会<リサイクル・廃油リサイクル>
 1月23日（火） 年度末評価審査委員会<代替素材・代替ジェット燃料>

- 3月10日(日) 間接補助事業完了期限
- 3月 間接補助事業検査
- 3月31日(日) 事業終了(年度繰越)

③令和3年度補正予算(廃プラスチックの資源循環高度化事業)

(経済産業省 産業技術環境局 資源循環経済課)

「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律(令和3年法律第60号)」に基づき、設計・製造・販売・提供及び排出・回収・リサイクルの各段階において、プラスチック資源循環の取組を実施するために必要な機器及び設備の導入を行う事業に要する経費の一部を補助する事業に補助金を交付することにより、廃プラスチックの高度な資源循環の自律的取組への移行を実現することを目的として、本年度は繰越補助事業者(1者)の事業を実施しました。

2023年

- 5月19日(金) 繰越補助事業(1者)事業検査
- 6月 5日(月) 実績報告書提出
- 6月 9日(金) 確定検査
- 7月25日(火) 事業完了

④令和5年度みどりの食料システム戦略推進総合対策事業 地域資源活用展開支援事業

(2) バイオマス活用展開調査型

(農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課)

バイオマスのフル活用に向けて、十分に情報が把握できていないバイオマスについて、賦存量や利用量の推計、用途の検証を行うとともに、バイオマス産業の市場規模の算出に必要な情報を収集・整理し、これらの情報からバイオマス活用推進基本計画のフォローアップの検証方針(案)の取りまとめを実施しました。

2023年

- 9月28日(木) 第1回検討委員会
- 12月 4日(月) 第2回検討委員会

2024年

- 1月30日(火) 第3回検討委員会
- 3月27日(水) 事業完了

⑤令和5年度みどりの食料システム戦略推進総合対策事業 地域資源活用展開支援事業

(3) 先進事例の情報普及型

(農林水産省 大臣官房 環境バイオマス政策課)

脱炭素化の実現を目指す地域へ情報を横展開していくため、バイオマス産業都市等におけるバイオマス利活用構想の先進事例の調査、情報発信ツールの整備構築及びバイオマスの活用に関する人材育成等の取組を実施しました。

2023年

- 7月18日(火) 第1回研修会
- 9月 1日(金) 第2回研修会
- 9月 5日(火) 先進情報バンク アンケート調査開始
- 10月30日(月) 第3回研修会
- 12月~1月 先進情報バンク アップデート

2024年

- 3月29日(金) 事業完了

⑥令和4年度国内肥料資源活用総合支援事業 国内肥料資源流通促進支援

(農林水産省 農産局 農産政策部 農業環境対策課)

国内資源由来肥料の利用拡大に関する取組の一環として、バイオ液肥の活用に関連した相談等で用いるために、国内15ヶ所の先進的なメタン発酵施設について現地調査やアンケート調査を行い、その活用方法や効果に関する情報を収集するとともに、各施設のバイオ液肥の成分分析を行いました。これらの情報より、「バイオ液肥活用先進事例集」を作成しました。

また、バイオ液肥に関する相談窓口を開設し、相談対応を実施しました。

2023年

- 6月26日(月) 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム参加(東京)
- 6月29日(木) ヒアリング調査(真庭市)
- 7月25日(火) ヒアリング調査(南三陸BIO)
- 8月8日(火) ヒアリング調査(トヨタ養父バイオエネルギー)
- 8月9日(水) ヒアリング調査(八木バイオエコロジーセンター)
- 9月19日(火) ヒアリング調査(大木町)
- 9月20日(水) 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム参加(熊本)
- 11月28日(火) バイオ液肥活用シンポジウム(東京)「バイオ液肥活用先進事例集」配布
- 12月13日(水) 「バイオ液肥活用先進事例集」Web版公開

2024年

- 1月31日(水) 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム参加(仙台)
- 3月1日(金) 国内肥料資源の利用拡大に向けたマッチングフォーラム参加(東海)
- 3月31日(日) 事業完了

2) 受託事業

①バイオマス産業都市推進協議会関係

バイオマス産業都市における事業の加速化や普及を展開するため、2018年10月29日にバイオマス産業都市推進協議会として発足した協議会であり、更なるバイオマス産業都市の拡大推進のために事務局の運営を行いました。

2023年

- 5月15日(月) 2022年度事業監査
- 6月12日(月) 第14回理事会
- 6月14日(水) 第6回総会文書審議
- ~7月14日(金)
- 9月26日(火) 第15回理事会
- 10月11日(水) 第10回木質バイオマス部会運営幹事会
- 10月13日(金) 第11回バイオガス部会運営幹事会
- 10月16日(月) 先進事例視察(山形県最上町、飯豊町)
- ~17日(火)
- 12月1日(金) 有識者、関係省庁との意見交換会
- 12月18日(月) 第12回バイオガス部会運営幹事会
- 12月19日(火) 第11回木質バイオマス部会運営幹事会

2024年

- 1月15日(月) 第16回理事会
- 2月1日(木) バイオマス関係7府省からの情報提供、シンポジウム
- 2月2日(金) 第17回理事会、バイオガス部会、木質バイオマス部会
- 3月21日(木) 新規バイオマス産業都市認定授与式及び意見交換会
- 3月26日(火) 国への提言書提出

②日本バイオマス製品推進協議会関係

2007年2月21日に、バイオマス製品の利用拡大を促進することを目的として設立された協議会であり、更なる利用拡大推進のために事務局の運営を行いました。

2023年

- 5月 9日 (火)、
18日 (木) 2022年度事業監査
- 5月30日 (火) 2023年度第1回幹事会
- 8月 2日 (水) 2023年度総会・講演会・交流会
- 10月25日 (水) 第1回バイオマス製品推進のための提言内容検討委員会
- 10月31日 (火) 2023年度第2回幹事会
- 11月21日 (火) 第13回バイオマス製品普及推進功績賞表彰式・記念講演会・交流会

2024年

- 2月14日 (水) 第2回バイオマス製品推進のための提言内容検討委員会
- 3月 5日 (火) 2023年度第3回幹事会

③全国バイオディーゼル燃料利用推進協議会関係

2007年3月19日に、バイオディーゼル燃料の円滑な普及拡大を目的として設立された協議会であり、更なる利用推進のための活動を図るために事務局の運営を行いました。

2023年

- 4月 6日 (木) 2023年度品質分析受付開始
- 4月21日 (金) 第45回幹事会
- 5月 8日 (月)、
12日 (金) 2022年度監査
- 6月19日 (月) 第18回総会・講演会・交流会
- 6月22日 (木) バイオディーゼル燃料取組実態等調査
- 8月 3日 (木) 船舶におけるバイオ燃料の利用に関する調査ヒアリング (国土交通省)
- 9月12日 (火) 日本建設業連合会との合同意見交換会開催

2024年

- 1月17日 (水) 2023年度品質確認制度運用委員会
- 2月28日 (水)
~3月22日 (金) 2024年度品質確認制度分析機関公募
- 3月 7日 (木) 第46回幹事会
- 3月 7日 (木) ガイドライン改正版公開

④バイオマス資源総合利用推進協議会関係

2013年4月16日に、バイオマス資源の活用を加速化し、バイオマスを基調とした社会の実現と地球環境保全の推進を図ることを目的として設立された協議会であり、これらの目的実現のために事務局の運営を行いました。

2023年

- 5月12日 (金) 2022年度事業監査
- 5月16日 (火)
~5月30日 (火) 第11回定時総会 文書審議
- 7月24日 (月) 町田市バイオエネルギーセンター 視察

以上

一般社団法人日本有機資源協会 2023年度正味財産増減計算書

(2023年4月1日から2024年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取入会金	1,455,000	555,000	900,000
② 受取会費	20,264,000	17,259,000	3,005,000
③ 事業収益	2,011,254,549	3,189,323,867	-1,178,069,318
バイオマス活用推進事業	21,226,355	17,462,056	3,764,299
バイオマスマーク事業	130,196,000	110,874,500	19,321,500
人材育成事業	3,530,000	4,850,000	-1,320,000
技術調査事業	62,000	0	62,000
普及啓発事業	1,836,180	2,118,160	-281,980
国際交流事業	0	0	0
出版事業	1,795,203	2,197,963	-402,760
受託・委託・補助事業等	1,852,608,811	3,051,821,188	-1,199,212,377
④ 雑収益	5,176	7,784	-2,608
経常収益計	2,032,978,725	3,207,145,651	-1,174,166,926
(2) 経常費用			
① 管理費	70,516,128	59,085,290	11,430,838
② 事業費	1,899,154,622	3,097,405,774	-1,198,251,152
バイオマス活用推進事業	19,010,072	16,360,583	2,649,489
バイオマスマーク事業	18,218,020	19,076,082	-858,062
人材育成事業	2,072,611	3,871,626	-1,799,015
技術調査事業	195,430	0	195,430
普及啓発事業	3,540,033	5,199,484	-1,659,451
国際交流事業	59,680	0	59,680
出版事業	740,322	3,806,781	-3,066,459
受託・委託・補助事業等	1,855,318,454	3,049,091,218	-1,193,772,764
経常費用計	1,969,670,750	3,156,491,064	-1,186,820,314
当期経常増減額	63,307,975	50,654,587	12,653,388
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	63,307,975	50,654,587	12,653,388
一般正味財産期首残高	165,686,287	115,031,700	50,654,587
一般正味財産期末残高	228,994,262	165,686,287	63,307,975
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	228,994,262	165,686,287	63,307,975

一般社団法人日本有機資源協会 2023年度貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	10,000	10,000	0
普通預金	418,669,295	330,869,647	87,799,648
未収金	51,611,300	11,428,611	40,182,689
前払金	3,088,327	93,500	2,994,827
貯蔵品	1,572,049	2,111,603	-539,554
流動資産合計	474,950,971	344,513,361	130,437,610
2. 固定資産			
(1) その他固定資産			
什器備品	1,045,885	1,455,546	-409,661
建物附属設備	481,223	0	481,223
ソフトウェア	298,144	460,768	-162,624
敷金	5,785,920	2,956,800	2,829,120
退職給与積立預金	37,454,584	34,616,479	2,838,105
その他固定資産合計	45,065,756	39,489,593	5,576,163
固定資産合計	45,065,756	39,489,593	5,576,163
資産合計	520,016,727	384,002,954	136,013,773
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	35,302,859	56,378,496	-21,075,637
前受金	213,139,599	123,259,250	89,880,349
預り金	5,114,523	3,912,442	1,202,081
仮受金	10,900	150,000	-139,100
流動負債合計	253,567,881	183,700,188	69,867,693
2. 固定負債			
退職給付引当金	37,454,584	34,616,479	2,838,105
固定負債合計	37,454,584	34,616,479	2,838,105
負債合計	291,022,465	218,316,667	72,705,798
III 正味財産の部			
1. 一般正味財産	228,994,262	165,686,287	63,307,975
正味財産合計	228,994,262	165,686,287	63,307,975
負債・正味財産合計	520,016,727	384,002,954	136,013,773

財務諸表に対する注記(2023年度 第23期)

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物附属設備：定額法による減価償却を実施している。

什器備品：定率法による減価償却を実施している。

ソフトウェア：定額法による減価償却を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

退職給付引当金：平成23年3月期より職員・役員に対する退職金の支給に備えて
期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を基準に計上している。

(3) 消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 有形、無形固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	495,000	13,777	481,223
什器備品	4,311,797	3,265,912	1,045,885
ソフトウェア	3,795,570	3,497,426	298,144
合計	8,602,367	6,777,115	1,825,252

3. その他固定資産の内容は次のとおりである。

科目	前期末残高	当期末残高
敷金	2,956,800	5,785,920
退職給与積立預金	34,616,479	37,454,584
合計	37,573,279	43,240,504

4. 退職給付引当金の内訳は次のとおりである。

科目	前期末自己都合 要支給額	当期末自己都合 要支給額	退職給付引当金 当期末残高
役員分	1,967,954	2,717,954	2,717,954
職員分	32,648,525	34,736,630	34,736,630
合計	34,616,479	37,454,584	37,454,584